

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



「カメラ発明記念日」3月19日



1839年3月19日、フランスのレイ・ジャック・マンデ・ダゲールが「ダゲレオタイプ」と呼ばれる、世界初の写真機を発明した。ダゲレオタイプのシャッタースピードは、なんと約30分。被写体がそんなにも長い時間カメラの前を動けなかったことは、スマートフォンがある今の時代からは想像しがたいですね。

3月の誕生木



3月3日 モモ

「チャーミング」



モモは中国原産の落葉小高木で、古来邪気や悪霊を払う霊力があるとされてきました。日本へは弥生時代に伝わったと考えられ、果樹としては江戸時代から栽培されるようになりました。モモの花は普通4月頃に咲くので、この季節に咲くものはすべて温室での促成物です。

3月9日 アセビ(馬酔木)

「献身」

壺形で純白の花をたくさんつけ、冬枯れの雑木林を一番早く飾ります。繁栄を表す栄え木、祝い木です。一方葉には毒性があり殺虫剤として利用しました。



3月25日 ハクモクレン

「気高さ」

蕾を薬用にししたり、花弁を食用にしました。種子からは油をしぼるといった利用もありました。強剪定に耐えるので、個人の庭でも楽しめます。



3月10日 アケビ

「才能」

花は3月下旬頃開花。花後に伸び出す若いつるは、山菜として天ぷらやおひたしにして食べられます。つるは籠や家具、染料としても用いられます。



みどりのお知らせ

雪囲い撤去 3月より順次開始

冬の初めに設置させていただいた雪囲いも、もう間もなく外す時期となります。しっかり雪の重みや冷風から樹木を守ってくれる、そんな冬の風物詩でもある雪囲いを外すと、景観的にも一気に春が近づいてきたような気分になってきます。雪囲い撤去は3月より順次開始していく予定です。

尚、順に作業をさせて頂く為、お待たせしてしまう可能性もあります。

何卒ご了承の程、宜しくお願い致します。



みどりのクイズ



動物の名前が入った植物クイズ

※答えは下段にあります

イラストのヒントを頼りに名前を当ててみよう！



日本庭園の世界～飛石編～

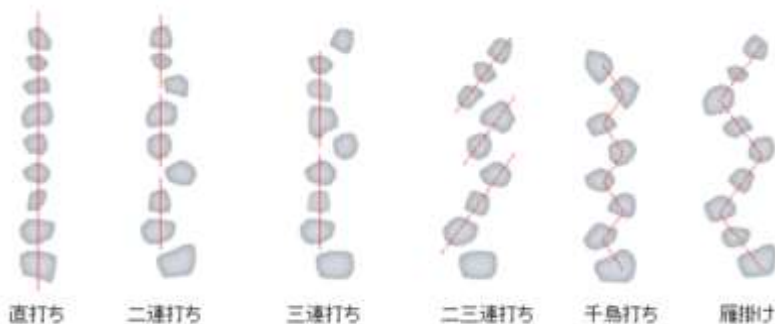


みどりの豆知識

飛石は、元々露地口（庭の入口）から茶室までの歩行のときに、土や雨の雫などで着物や草履が汚れないようにするために庭に打たれたものです。また飛石は、安土桃山時代から露地に用いられたといわれています。

本来、飛石には面の平らな自然石を用います。しかし、面が平らで手頃な大きさの自然石が手に入りにくくなったため、現在では面を平らに加工された石を使うようになりました。ただ、何といても自然のものには趣きがあり、できれば加工していない自然石を使って欲しいものです。

基本的な飛石の打ち方



直打ち	石を直線状に配した打ち方
二連打ち	2石が直線状につながる打ち方
三連打ち	3石が直線状につながる打ち方。飛石の動線に変化を与える配石
二三連打ち	二連と三連を組み合わせた打ち方。動線の方向を変えたり、景観的な変化を求めた配石で「二三崩しふみくずし」ともいう。
千鳥打ち	1石ごとに右・左とジグザグに打ち、歩みに無理なく配した飛石
雁打ち (雁掛け)	3～4石くらい毎に、ジグザグに左右に振り分けた打ち方。空を渡る雁の群れに似ていることから呼び名がついた